

ハンガリー出身・関連科学者一覧

アルファベット姓名順（英語名-ハンガリー語名）

バロー卿（Lord Balogh - Balogh Tamás、1906-1981年）

ブダペスト生まれ。ミンタ高校を卒業の後、ブダペスト、ベルリン、ハーバードで経済学を学び、1938年にオックスフォード大学パリオールカレッジ教授。1970年に爵位を受ける。1974-1975年に英国エネルギー相に就任。

バーラーニイ、ロバート（Robert Bárány - Bárány Róbert、1876-1936年）

ウィーンに生まれ、スウェーデンで死去。ドイツ語とハンガリー語を話した。父はハンガリーのヴァールパロータ出身で、1866年にウィーンへ移住し、1877年にオーストリア国籍を取得。ウィーン大学で医学を学んだ後、ウプサラ大学で耳鼻医学教授（1917年）。1912年に、国際耳鼻医学会議でピューリツァー賞を受賞（ポストン、1912年）。1914年に「内耳器官における生理学への寄与」で、ノーベル生理学賞を受賞。

バウエル卿（Lord Peter Thomas Bauer - Bauer Péter Tamás、1915年 - ）

ブダペストで生まれ、ブダペストとセグドで法学を学ぶ。1939年に英国に亡命。ケンブリッジとロンドンで経済学を学ぶ。農業経済を専攻し、ケンブリッジ大学教授（1960-1983年）。1983年に爵位を受ける。

バイ、ソルタン（Zoltan Bay - Bay Zoltán、1900-1992年）。

ハンガリー東南部の町ジュラで生まれ、デブレツェンのカルビン教会高校で学ぶ。セグド大学教授、ブダペスト工科大学教授を経て、1948年にハンガリーを離れる。ジョージワシントン大学、アメリカ大学教授。フランクリン研究所のボイデン賞（Boyden Prize）を受賞。ワシントンで死去し、故郷のジュラに埋葬された。

ベーケーシ、ジョージ（George von Békésy - Békésy György、1899-1972年）

ブダペストに生まれ、ベルン大学で化学工学を学ぶ。1923年にブダペスト大学で実験物理学を修得し、1939年に実験物理学教授に就任。1946年にハンガリーを離れ、ハーバード大学教授（1947年）、ハワイ大学教授（1966年）。「内耳における刺激メカニズムの生理学的解明への寄与」で、ノーベル生理医学賞を受賞（1961年）。ハワイで死去した。

ボット、ラオウル (Raoul Bott - Bott Raoul, 1923年 -)

ブダペスト生まれ。父ボット・ルドルフと母コヴァーチ・マルギットは、子供たちを連れて、スロバキア、英国、カナダへの移住の後、アメリカに定住。ラオウルはカーネギー大学を卒業の後、プリンストン大学とミシガン大学で勤務した後、ハーバード大学教授。現在、ハーバード大学名誉教授。専攻は、微分位相幾何学。1970年にヴェブレン賞、全米科学財団賞受賞。2000年にウォルフ賞受賞。*American Journal of Mathematics*の位相数学部門編集委員、*Annals of Mathematics*の編集委員。

エルデシュ、ポール (Paul Erdos - Erdős Pál, 1913-1998年)

ブダペストに生まれ、タヴァスメズーウツァイ高校に通い、父が教鞭をとっていたセント・イシュトヴァーン高校に転校した。1930年にハンガリーを離れたが、終生ハンガリー国籍を保持。16大学の名誉博士号を取得。アメリカ数学会のコール賞受賞(1951年)。ウォルフ賞受賞(1984年)。ワルシャワで死去し、ブダペストに埋葬された。

エルンスター、ラルス (Lars Ernster - Ernster László, 1920-1988年)

ブダペスト生まれ。ハンガリーで結婚。1944年にストックホルムに亡命。1951年にスウェーデン国籍を取得。ストックホルム大学生化学研究所所長(1967-1986年)。ノーベル賞化学委員会委員、ノーベル財団理事会理事。生きた細胞へエネルギーを供給するミトコンドリウムを研究。

エトヴォシュ、ロラード (Loránd Eötvös - Eötvös Loránd, 1848 - 1919年)

エトヴォシュ協会の創設者(1891年)。ハンガリー科学アカデミー総裁(1889-1905年)。ブダペスト大学学長(1891-1892年)。教育大臣(1894年)。

フリードマン、ミルトン (Milton Friedman, 1902年 -)

ブルックリン生まれ。父母は現ウクライナ領のベレグサースで生まれた。父はフリードマン・イエヌー(1878年生まれ)、母はランダウ・シャーラ(1881年生まれ)で、それぞれアメリカへ移住(1894年、1895年)した後、ブルックリンで知り合い結婚する。父イエヌーは短期間、ブダペストで勉学した。父母の母語はハンガリー語で、ミルトン・フリードマンはハンガリー語を解する。16歳でルートガー大学に入学し、長らくシカゴ大学教授を勤めた(1946-1977年)。ノーベル経済学賞受賞。1990年にハンガリーを訪問した。

ガボール、デニス (Dennis Gabor - Gábor Dénes, 1900-1979年)

ブダペスト生まれ。ブダペスト工科大学で学び、ベルリン工科大学で博士号取得 (1927年)。シーメンス社勤務 (1927-1933年)、ブダペストのツングスラム社勤務 (1933-1934年) を経て、英国のトムソン・ヒューストン社 (1934-1949年) に勤める。ロンドン大学インペリアル校で教鞭をとり、1958年に教授。1971年にノーベル物理学賞受賞。

ガイドゥシェク、ダニエル・カールトン (Daniel Carleton Gajdusek, 1923年 -)

スロバキア人の父カロル・ガイドゥシェクは第一次世界大戦前にアメリカに移住し、そこでデブレツェン出身のハンガリー人を両親に持つドロツキー・オットイラートと結婚。カールトンは幼年時代、毎年夏、父の故郷であるスロバキアと母の故郷であるデブレツェンの祖父母の所で過ごしており、現在でもスロバキア語とハンガリー語を話す。ロチェスター大学、ハーバード大学、カリフォルニア工科大学で学び、USA 国民衛生研究所に勤務する傍ら、熱帯病を研究。「伝染病の源泉および伝染メカニズムの発見への寄与」により、ノーベル生理学医学賞を受賞 (1976年)。毎年、スロバキアとハンガリーを訪問し、大学で講演している。

ゴールドマーク、ピーター (Peter K. Goldmark - Goldmark Péter Károly, 1906-1977年)

祖父の兄弟にあたるゴールドマーク・カーロイは、オペラ「サバの女王」の作曲家。ピーターの名に付されたカーロイは、その縁者を現している。ブダペストとウィーンの高校に通い、卒業後にベルリン工科大学で学んだ。ベルリンではガボールと一緒に勤務。1933年にニューヨークに渡り、CBSに勤務する。その後、CBS副社長となる。1940年にカラーテレビとLPレコードを発明。1977年にカーター大統領より、全米科学財団賞受賞。息子のピーター・ゴールドマークはロックフェラー財団理事長を務めた。

グローヴ、アンドリュウ (Andrew Grove - Gróf András István, 1938年 -)

マダーチ高校卒業 (1955年) 後、ブダペスト工科大学に入学。1956年にアメリカへ亡命。インテル社の創業者の一人。インテル社社長、会長を歴任。ハンガリー人の妻エヴァとともに、カリフォルニア在住。亡命以後、ハンガリーを訪問したことはない。

グロスマン、マーセル (Marcel Grossmann - Grossmann Marcel, 1878-1936年)

ブダペスト生まれ。母語はドイツ語。父がブダペストに工場を所有していた関係で、他の兄弟とともに、小学校から高校までハンガリー語の学校に通う。1893年に一家はスイスに移住し、そこで高校を卒業する。チューリッヒの連邦工科大学で、アインシュタインと一緒に学士号を取得(1900年)。アインシュタインはグロスマンと共に、一般相対性理論を完成。一般相対性理論の隔年の国際会議は、「マーセル・グロスマン会合」と命名されている。

ハルシャニイ、ジョン (John C. Harsanyi - Harsanyi János, 1920-2000年)

ルーテル教会高校卒業。全国数学コンクールで優勝、ギリシア語コンクールで3位入賞(1937年)。ブダペスト大学で薬学学士を修得の後、哲学で博士号取得(1947年)。1950年にオーストラリアへ亡命。スタンフォード大学で数学の博士号取得。カリフォルニア大学バークレー校教授(1964年)。1994年にノーベル経済学賞受賞。頻繁にハンガリーを訪問している。

ヘヴェシ、ジョージ (George de Hevesy - Hevesy György, 1885-1966年)

ブダペスト生まれ。ピアリスト・カトリック教会高校卒業。ブダペスト大学で化学を学び、ベルリン、フライブルグで勉学を続ける。1919年にブダペスト大学物理学教授。1920年にハンガリーを離れる。フライブルグ大学教授(1926年)、コペンハーゲン大学教授(1933年)。1943年に、ハンガリー国籍を保持してノーベル化学賞を受賞。その後、ストックホルム大学教授に就任し、1943年にスウェーデン国籍を取得。

ロヴァス、ラスロ (Laszlo lovasz - Lovász László, 1948年)

ファゼカシュ高校に通う。全国数学コンクールで優勝。エトヴォシュ大学、イエール大学教授を経て、マイクロソフト主席研究員(1999年)。ハンガリー化学アカデミー会員。数学のランダム・ウォーク理論の分野で、ウォルフ賞受賞(1999年)。

ホッフ、ニコラス (Nicholas Hoff - Hoff Miklós, 1906-1997年)

カルビン教会高校卒業後、チューリッヒ連邦工業大学の機械工学を卒業。ブダペストの航空会社(Weiss Manfréd Művek)に勤務。1939年にアメリカに亡命。スタンフォード大学で博士号取得。ブルックリン工科大学教授に就任の後、スタンフォード大学航空・宇宙学研究所所長(1957-1971年)。航空機および宇宙飛行船の機械的

な完成化に従事。航空・宇宙関連の各賞受賞。スタンフォードで死去。

イジャーク、イムレ (Imre Izsak - Izsak Imre, 1929 - 1965年)

ハンガリー南部の地方都市ザラエゲル市出身。エトヴォシュ・コンクールで優勝し、ブダペスト大学に学ぶ。1956年にチューリッヒに亡命、そこからアメリカに渡り、1964年にアメリカ国籍を取得。スミソニアン研究所勤務の後、NASA 宇宙機械部門長(1960年)として、人工衛星の軌道計算に従事。パリの国際会議参加中に心臓発作で死去。月面クレーターに名前を残す(1970年に命名)。

カルドア卿 (Lord Nicholas Kaldor - Káldor Miklós, 1908-1984年)

ブダペストに生まれる。ミンタ高校に入学し、17歳で卒業。ドイツで経済学を学ぶ。ロンドン経済大学教授を経て、ケンブリッジ大学キングスカレッジ教授。ウィルソン首相の租税政策顧問。

カルマン、テオドール (Theodore von Kármán - Kármán Tócor, 1881-1963年)

ブダペスト生まれ。ミンタ高校に通い、エトヴォシュ・コンクールに優勝。ブダペスト工科大学で機械工学の学士号取得。1919年にドイツへ亡命。流体力学のパイオニアで、ジェット飛行機の開発に大きな貢献。アイゼンハワー大統領より「自由の勲章」(1956年)、ケネディ大統領より最初の「国民科学賞」(1959年)を受賞。月面および火星のクレーターに名を残している。

ケメニ、ジョン (John G. Kemeny - Kemény János György, 1926-1992年)

ブダペスト生まれ。ベルジェニイ高校卒業し、1940年にアメリカに亡命。プリンストン大学で学士号、博士号取得。1945年にアメリカ国籍取得。1948年にプリンストン研究所でアインシュタイン助手。その後、ダートマス大学教授、学長に就任。BASIC 言語の開発(1962年)、E-mail ネットワークの開発(1964年)をおこなう。IBMの第一回ロビンソン賞受賞(1991年)。

クライン、ジョージ (George Klein - Klein György, 1925年 -)

カルパチア地方(現スロバキア)に生まれ、1930年に一家はブダペストに移住。ベルジェニイ高校に通う。セゲド大学とブダペスト大学で医学を学ぶ。ホロコーストを逃れ、エヴァを妻に娶り、ストックホルムに亡命(1947年)。カロリンスカ大学で医学の学士を取得。同大学の教授となり、癌研究部門長(1957-1993年)に就任。癌の発生因子の研究に従事。ハンガリー語、スウェーデン語のほか、英語、フラン

ス語、ドイツ語、イタリア語、ヘブライ語を話す。各種医学賞を受賞。ノーベル生理医学賞委員会委員。1970年以降、頻繁にハンガリーを訪問。

クライン、オスカー (Oscar Klein - Klein Oszkár, 1894-1977年)

父ゴットリーブ・クライン (1852-1914年) はホモンナ (現スロバキアのフメンネ) に生まれ、ハンガリーの学校に通った。ハイデルベルグとベルリンで学んだ後、ラビ (ユダヤ教牧師) となり、ストックホルムへ移住した (1883年)。ウプサラ大学名誉教授 (1897年) を経て、ストックホルムで死去。息子オスカーはストックホルム大学の理論物理学教授 (1930-1962年) となり、コペンハーゲンのニールス・ボーアとともに、量子力学を研究。クライン-ゴルドン方程式、クライン-仁科公式、クラインのパラドックスなど業績を残す。ストックホルムの父と同じ墓に埋葬された。

ケストラー、アーサー (Arthur Koestler - Koestler Arthur, 1905-1983年)

「相対性理論が誕生したその年に生まれた」というのが、ケストラーの口癖だった。リアル高校に通い、1919年にハンガリーを離れ、ウィーン工科大学で学ぶ。その後、パレスチナ、パリ、ドイツ、ソ連を経由して、ハンガリーに戻り (1932-1934年)、再びパリに移住。1929年まではハンガリー語で、1940年まではドイツ語で、以後は英語で思考したと言うが、ハンガリー人とは常にハンガリー語で会話していた。1940年までハンガリーのパスポートを保持。ドイツのフランス侵攻時に英国に渡り、そこで英国国籍を取得し、オックスフォードに定住した。

コンドロシ、アダム (Adam Kondorosi - Kondorosi Ádám, 1946年 -)

セゲド生物中央研究所において、蝶植物によって、空気中の窒素を取り込むミクロ組織の共生を解明した。フランス国立中央研究所が植物研究所の創設に際して、コンドロシを招聘し、研究所長に任命 (1987年)。カルロス・J・フィネイ (Carlos J. Finay) 賞を受賞 (1999年)。

コルダ、アレクサンダー (Sir Alexander Korda - Korda Sándor, 1903 - 1956年)

メズトール小学校に通い、その後ブダペストの商業高校を卒業。1919年に政治的理由でドイツに亡命し、そこからハリウッドに移住。映画監督、プロデューサーとして、ロンドンに定住。「ヘンリー八世の私生活」や「ハミルトン夫人」が代表作。

クルティ、ニコラス (Nicholas Kurti - Kürti Miklós, 1908-1999年)

父はペシュト商業銀行の副頭取で、1898年にハンガリー風のキュルティに改名。ニコラスはミンタ高校に通い、パリとベルリンで学んだ後に、最終的に1929年にハンガリーを離れ、英国に定住。1939年までハンガリー国籍を保持。オックスフォード大学教授(1967-1975年)。国際物理学連合(IUPAP)の第一回「フリッツ・ロンドン賞」を受賞(1958年)。ブダペストのファルカシュ国立墓地に埋葬。

ランツォシュ、コルネリウス (Cornelius Lanczos - Láncoš Kornél, 1893-1974年)

セーケシュフェヒールヴァールに生まれ、地元のカトリック教会高校に通う。ブダペスト大学を卒業後に、ブダペスト工科大学助手となり、オルトヴァイの指導の下にセゲド大学で博士号を取得(1921年)。翌年にドイツに亡命し、アインシュタインの助手となる(1928-1929年)。1931年にアメリカに渡り、パードュー大学で教鞭をとり、1938年にアメリカ国籍を取得。1954年にアイルランドに移住し、ダブリンの高等研究所に務める。ブダペスト滞在中に心臓発作で死去。ファルカシュレートのユダヤ人墓地に埋葬。

ラックス、ピーター (Peter Lax - Lax Péter, 1926年 -)

ミンタ高校に通う。スイラードの同級生のコロディは叔父にあたる。ノイマンの推薦状を手に、1941年にアメリカに渡り、1944年にアメリカ国籍を取得。エルデシユがラックスをプリンストンに呼び寄せた。兵役中、ロスアラモスのコンピュータ技術課で働く(1945-1946年)。微分方程式の解法の理論と技術に従事。ニューヨーク大学クーラント数学研究所長を務める。全米科学財団賞(1986年)、ウォルフ賞(1987年)を受賞。頻繁にハンガリーを訪問。

レナード、フィリップ (Philipp Eduard Anton Lenard - Lenard Fülöp, 1862-1947年)

オーストリア人の家族の一員として、ハンガリーで生まれる。母語はドイツ語だが、ポジョニイ(ブラチスラバ)のハンガリー王立レアル高校に通った。卒業後、ブダペスト大学、ハイデルベルグ大学、ベルリン大学で学ぶ。1886年にハイデルベルグ大学で博士号を取得した後、ブダペスト大学助手になる(1886-1887年)。その後、ハイデルベルグ大学、ボン大学を経て、ハイデルベルグ大学で教授に就任(1896-1931年)。1897年にハンガリー国籍を保持したまま、ハンガリー科学アカデミー正会員に選出。その後、ドイツ国籍を取得。1905年にノーベル物理学賞を受賞。

ロヴァス、ラスロー (Laszlo Lovasz - Lovasz László, 1948年 -)

ファゼカシユ高校卒業。全国数学コンクールで優勝。エトヴォシユ大学およびイェール大学教授を経て、1999年からマイクロソフト社首席研究員。数学のランダム・ウォーク論の分野でウォルフ賞受賞(1999年)。

メゼイ、フェレンツ (Ferenc Mezei - Mezei Ferenc, 1942年 -)

ラーコーツィー高校、アパーツァイ・チェレ高校に通い、全国数学コンクールで優勝。国際学生物理オリンピックで金賞。エトヴォシユ大学で物理学を修得。ヨーロッパ物理学会ヒュレット・パッカド賞受賞(1984年)、ハンガリー科学アカデミー第一回ウイグナー賞受賞(1999年)。現在、ハンガリー国籍を保持したまま、ロスアラモスで研究。

ノイマン、ジョン (John von Neumann - Neumann János, 1903-1957年)

ルーテル教会高校に通う。1926年にハンガリーを離れ、チューリッヒで化学工学を学ぶ(1923-1926年)。1926年にブダペスト大学で数学の博士号を取得し、ゲッティンゲンでヒルベルトの助手となる。その後、1930年にアメリカに渡り、プリンストン大学教授。1937年にアメリカ国籍を取得。アメリカ数学学会会長(1951-1953年)、アメリカ原子力エネルギー委員会委員(1954-1957年)、フェルミ賞(1956年)、USA自由の勲章受賞(1956年)。プリンストンに埋葬。

ノイマン、マリナ (Marina von Neumann Whitman - Neumann Marina, 1935年 -)

ノイマンとクヴェシ・マリエッタとの間に生まれた。1956年にラトクリフ・カレッジを卒業し、1962年にコロンビア大学でPh.D.を取得。GMの首席エコノミストを経て、ニクソン大統領の経済顧問(1970-1973年)。

オバート、ヘルマン (Hermann Oberth - Oberth Hermann, 1894-1989年)

エルディーイ(現ルーマニア領のハンガリー人居住地)のドイツ殖民出身で、ドイツ語を母語とする。父は外科医で、ハンガリーの学校へ通った後、ミュンヘンで医学を修める。幼少より宇宙に関心があり、ミュンヘン、ゲッティンゲン、ハイデルベルグで物理学を学び、コロージュヴァーリ大学(クルージュナボカ)で数学・物理学教師の学士を取得(1925年)。エルディーイで教職に就く。ロケットの液体・固体燃料、ならびに多段階ロケットを研究。1930年代にはパーネミュンドでブラウ

ン (Werner von Braun) と共同研究に携わり、1950 年代には彼と共にアメリカでロケット開発に従事。ドイツ発明協会ジーゼル賞 (1954 年)、エドワード・ベンレイ賞 (1956 年)、ガガーリン・メダル (1961 年)、フランス共和国勲章 (1962 年)、ウィーン大学ジョゼフ・リヒター・メダル (1963 年) などを受賞。

オラー、ジョージ (George Andrew Olah - Oláh György, 1927 年 -)

ピアリスト・カトリック教会高校を卒業し、ブダペスト工科大学で化学学士を修得し、1949 年に博士号を取得。ブダペスト工科大学助手となる。1956 年にハンガリーを離れ、英国、カナダを経由して、アメリカに渡った。ケース・ウェスタン大学教授から南カリフォルニア大学教授。1970 年にアメリカ国籍を取得。カルボカチオンの研究で、1994 年にノーベル化学賞を受賞。ハンガリーを頻繁に訪問している。

オロワン、エゴン (Egon Orowan - Orován Egon, 1902-1989 年)

ブダペストの商業高校を卒業し、ウィーン大学に入学 (1920 年) し、そこで博士号を取得 (1932 年)。ベルリン工科大学の助手を経て、ブダペストに戻り、ツングスラム社に勤務 (1932 年)。イムレ・ブローディとクリプトン電球を開発し、マイケル・ポラーニと結晶転移を研究する。その後、英国に渡り、バーミンガム大学からケンブリッジ大学 (1937-1950 年) へ。1950 年にケンブリッジ大学からマサチューセッツ工科大学へ移る。トーマス・ハックスリー金メダル (1944 年)、ガウス・メダル (1968 年、ドイツ)。マサチューセッツ・ケンブリッジに埋葬。

ポラーニ、ジョン (John Polanyi - Polányi János, 1929 年 -)

父はマイケル・ポラーニ、母はケミーニ・マグダ。ベルリンで生まれる。マンチェスター大学で学び、1962 年からオンタリオ大学教授。ウォルフ賞受賞 (1982 年)。「化学反応のダイナミックスにかんする新しい領域の開拓への寄与」により、ノーベル化学賞受賞 (1986 年)。

ポラーニ、マイケル (Michael Polanyi - Polányi Mihály, 1891-1976 年)

ミンタ高校を卒業の後、ブダペスト医科大学に通う。ブダペスト大学の実験物理学科で、ヘヴェシの助手となる。1919 年にドイツへ亡命。カールスルーエ大学で博士号を取得 (1933 年)。ベルリンのカイザー・ヴィルヘルム物理化学研究所の終身会員 (1933 年)。ウィグナーの博士論文指導教官。1933 年に英国に渡り、マンチェスター大学で物理化学教授 (1933 年)、後に哲学教授 (1968 年)。

シモニイ、チャールズ (Charles Simonyi - Ifj. Simonyi Károly, 1948年 -)

父は第二次大戦後、国立物理学研究所の創設に加わり、原子力部門長となったシモニイ・カーロイ (現ブダペスト工科大学名誉教授)。ラーコーツイ高校を卒業の後、ハンガリーを離れ、スタンフォード大学で博士号取得。シリコンバレーでゼロックス社に勤務するが、1981年にマイクロソフト社に移り、EXCELとWORDの開発設計に従事。現在、マイクロソフト社主席システムアーキテクチャー。

ショルティ、ジョージ (Sir George Solti - Solti György, 1912-1997年)

ブダペストに生まれる。バルトークとコダーイに師事。オペラハウスの指揮者になるが、1939年にハンガリーを離れる。戦後、ミュンヘンのオペラハウス (1947年)、フランクフルトのオペラハウス (1952年)、コンヴェント・ガーデン (1961-1971年)の指揮者を歴任。英国で爵位を授与される (1972年)。1996年にウォルフ賞。遺言に従い、ファルカシュレートのバルトーク墓の隣に埋葬。

ショモルヤイ、ガボール (Gabor Somorjai - Somorjai Gábor, 1935年 -)

ブダペスト工科大学で化学の学士を取得 (1956年)。1956年に亡命。アメリカ国籍を取得 (1962年)。1972年より、カリフォルニア大学物理化学教授。ウォルフ賞受賞 (1998年)。

ソロス、ジョージ (George Soros - Soros György, 1930年 -)

ベルジェニイ高校に学ぶ。1947年に英国に渡る。ロンドン経済大学を卒業 (1952年)。その後、アメリカに渡り (1956年)、アメリカ国籍を取得 (1961年)。クウォンタム・ファンドを創設。開放社会財団、ソロス財団の設立。頻繁にハンガリーを訪問。

セベヘイ、ヴィクター (Victor Szebehely - Szebehely Győző, 1921-1997年)

ブダペストのカトリック教会高校を卒業の後、ブダペスト工科大学に学び、博士号を取得。1947年にアメリカに亡命。ニューヨーク大学、ヴァージニア州立大学、メリーランド大学、ジョージワシントン大学、イエール大学、テキサス大学で教鞭をとり、GE社に勤務。アメリカ国籍を取得 (1954年)。アポロ宇宙船の飛行軌道を設計した。オランダ女王より爵位を授与 (1957年)。アメリカ宇宙学会の第一回ブラウアー (Brauer) 賞受賞。ハンガリー出身の多く研究者と共同作業を行った。オースティンに埋葬。

セント-ジヨルジィ、アルバート (Albert Szent-Györgyi - Szent-Györgyi Albert、
1983-1986 年)

カルビン教会高校に学び、ブダペスト医科大学を卒業。セゲド大学教授 (1931 年)、ノーベル生理医学賞受賞 (1937 年)。スウェーデン国籍 (1944-1954 年) を取得、1948 年にハンガリーを離れ、アメリカに渡る。1954 年にアメリカ国籍を取得。ウッドホールに埋葬。

スィラード、レオ (Leo Szilard - Szilárd Leó、1898-1964 年)

レアル高校在学中にエトヴォシュ・コンクールに優勝。ブダペスト工科大学に入学。1919 年にハンガリーを離れ、ベルリンのマックス・フォン・ラウエの指導で、博士号を取得。1943 年までハンガリー国籍を保持、以後アメリカ国籍。原子力平和賞を受賞 (1959 年)。

テレグディ、ヴァレンタイン (Valentine Telegdi - Telegdi Bálint、1922 年 -)

1923 年にハンガリーを離れたが、小学 5-6 年次をブダペストで過ごす。ローザヌ工科大学の化学で学士号取得。シカゴ大学とスイス連邦工業大学で物理学教授。フェルミラボ、CERN に勤務。シカゴ大学フェルミ講座教授。ウォルフ賞受賞 (1991 年)。ジュエーヴ在住。頻繁にハンガリーを訪問。

テラー、エドワード (Edward Teller - Teller Ede、1908 年 -)

ミンタ高校時代にエトヴォシュ・コンクールに優勝。ブダペスト工科大学化学工学に入学。1928 年にハンガリーを離れ、カールスルーエ大学で学士号、ハイゼンベルグ大学で博士号を取得。1941 年にアメリカ国籍。ケネディ大統領よりフェルミ賞受賞 (1962 年)。レーガン大統領より全米科学財団賞を受賞 (1986 年)。スタンフォードに在住。

ティサ、ラスロー (Laszlo Tisza - Tisza László、1907 年 -)

ブダペストのヴェルブーツィー高校とマーチャシュ高校に通う。エトヴォシュ・コンクールで優勝。ブダペスト大学に学び、1932 年に博士号取得。1930 年にハンガリーを離れ、ソ連でランダウとともに、チャルコフ大学に勤務 (1935-1937 年)。その後、College de France に移り (1937-1940 年)、1941 年にアメリカに渡る。現在、マサチューセッツ工科大学大学名誉教授。90 歳の誕生日は、MIT で祝われた。定期的にハンガリーを訪問。

ヴィーセル、エリー (Elie Wiesel - Wiesel Eliézer, 1928年 -)

現ルーマニア領のマラーモシスイゲットに生まれる。母語はイディッシュ語。ハンガリー東部のデブレツェン市の高校を卒業した。マラーモシスイゲットからブッヒェンヴァルドの収容所に連行され(1944年)、そこで家族を失ったが、彼は生き残った。「ホロコースト」はヴィーセルが使用した言葉。パリとアメリカの大学で学び、1963年のアメリカ国籍を取得。現在、ボストン大学教授。1986年にノーベル平和賞を受賞。

ウィグナー、ユージン (Eugen P. Wigner - Wigner Jenő Pál, 1902-1995年)

ルーテル教会高校を卒業した後、ブダペスト工科大学化学工学に入学したが、ベルリンで勉学を続けた(1921年)。マイケル・ポラーニの指導で博士号を取得し、技術者としてウーイペシュトで勤務した(1925-1926年)が、ドイツに戻り、そこからアメリカに渡った(1930年)。プリンストン大学教授に就任し、1937年にアメリカ国籍を取得。1973年より、定期的にハンガリーを訪問。フェルミ賞(1958年)、原子力平和賞(1960年)、フランクリン・メダル、マックス・プランク・メダル(1961年)を受賞。1963年にノーベル物理学賞を受賞。プリンストンに埋葬。

ジグモンディ、リチャード (Richard Zsigmondy - Zsigmondy Richárd, 1865-1925年)

ハンガリーにおけるジグモンディ家の系譜は1630年まで遡ることができる。リチャードの父ジグモンディ・アドルフはブダペスト生まれ、母サクマーリ・イロナはマルトンヴァーシャルの生まれ。息子リチャードは、二人がウィーンに移住した後生まれた。リチャードはウィーンに学び、エルランゲン大学で有機化学の博士号を取得。ズィーデントプフとともに、限外顕微鏡を製作(1903年)。ゲッティンゲン大学教授(1907-1929年)。「コロイド化学の近代的基礎を築いた寄与」で、1925年にノーベル化学賞を受賞。ジグモンディ家の子孫は現在もハンガリーで存命中。

